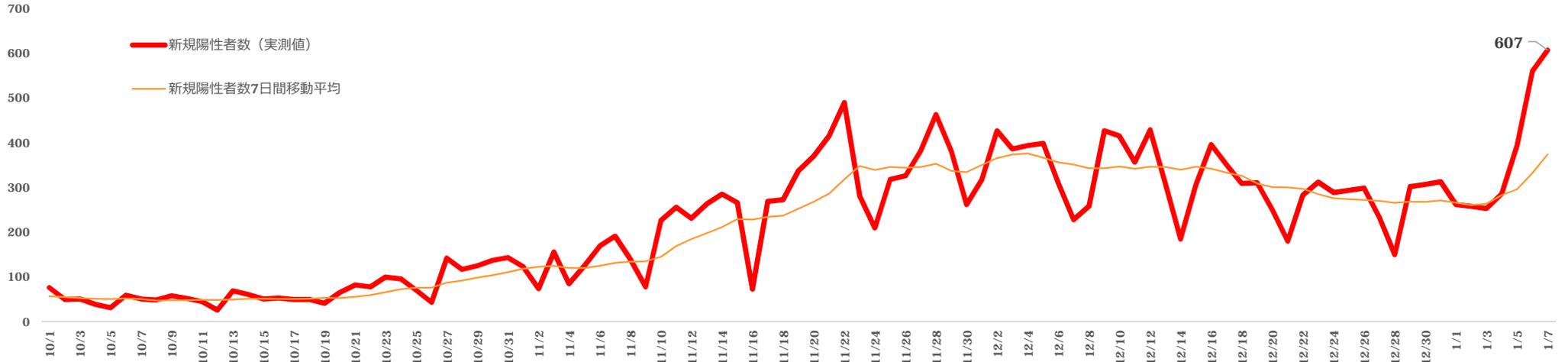


新規陽性者数と入院・療養者数（1月7日時点）

資料1 - 2

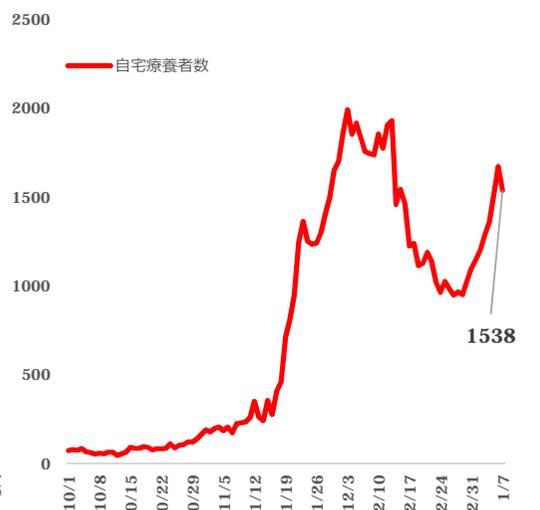
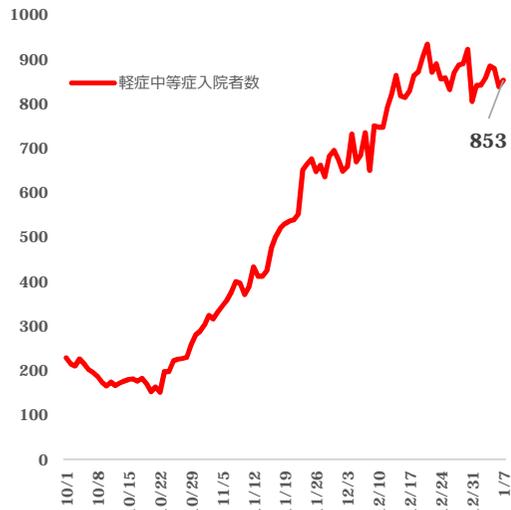
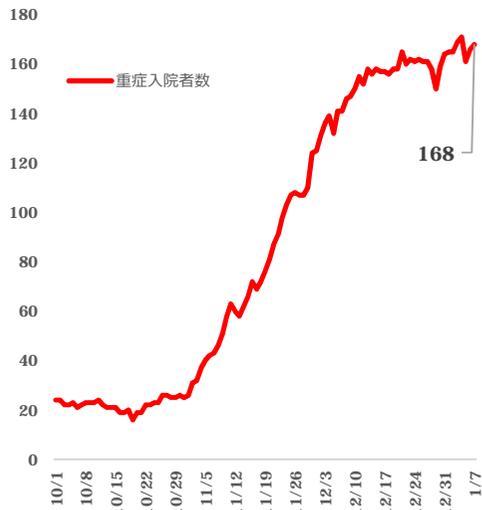


入院患者（重症）

入院患者（軽症中等症）

宿泊療養者

自宅療養者

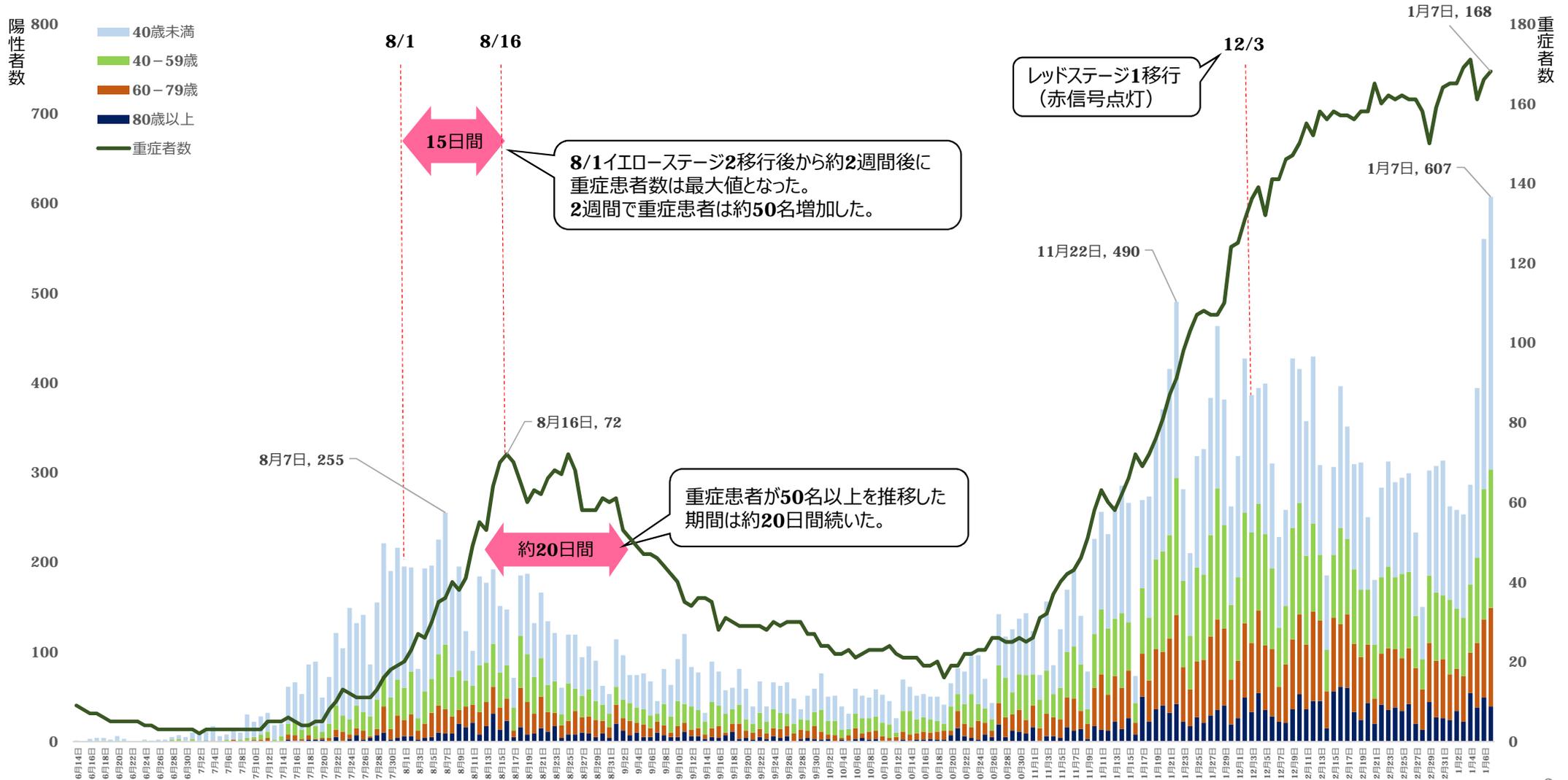


入院・療養状況（1月7日時点）

| | | 重症病床 | 軽症中等症病床 | 宿泊療養施設 |
|--|-------|---|------------------------------------|------------------------------------|
| 確保計画 | フェーズ1 | 60床 | 500床 | 400室 |
| | フェーズ2 | 80床 | 800床 | 800室 |
| | フェーズ3 | 150床 | 1,000床 | 1,036室 |
| | フェーズ4 | 215床 | 1,400床 | — |
| 確保数等 ※重症病床、軽症中等症病床について、 11月19日からフェーズ4へ移行 | | 確保数236床 | 確保数1,336床 | 2,019室 |
| 入院・療養者数 | | 168人 | 853人 | 752人 |
| (使用率：入院・療養者数 ／確保病床・室数) | | 71.2% (168／236) | 63.8% (853／1,336) | 37.2% (752／2,019) |
| (運用率：入院・療養者数 ／実運用病床・室数) | | 80.4% (168／209) うち、大阪コロナ重症センター (14／20) | 67.5% (853／1,264) | 37.2% (752／2,019) |

※ 別途、自宅療養 1,538人

陽性者の年齢区分と重症者数の推移



【10/10以降】重症・死亡例について推定される感染経路（1/5判明時点）

10月10日以降の重症例**646**名について、推定される感染経路の7割強は感染経路不明者。
 死亡例**390**名について、推定される感染経路の5割強が施設・医療機関関連で、4割弱が感染経路不明者。

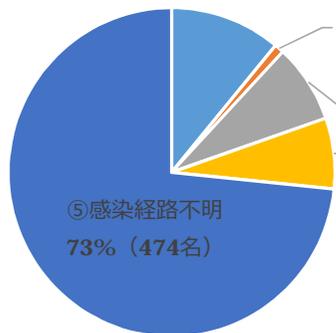
重症例（N=646）について推定される感染経路

①施設・医療機関関連, 11% (71名)

②その他クラスター関連, 1% (6名)

③濃厚接触者（家庭内感染）, 8% (50名)

④濃厚接触者（その他）, 7% (45名)



| 施設・医療機関関連(71名)の内訳 | |
|-------------------|----|
| 医療機関関連 | 37 |
| 高齢者・障がい者施設関連 | 34 |

死亡例（N=390）について推定される感染経路

※重症例**646**例のうち、**93**例は死亡のため重複あり

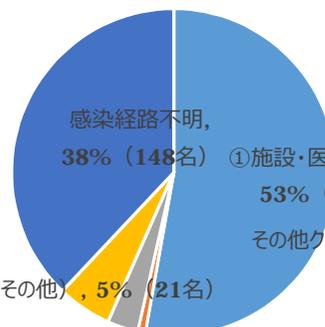
感染経路不明, 38% (148名)

①施設・医療機関関連, 53% (206名)

その他クラスター関連, 1% (3名)

濃厚接触者（その他）, 5% (21名)

濃厚接触者（家庭内感染）, 3% (12名)



| 施設・医療機関関連 (206名)の内訳 | |
|---------------------|-----|
| 医療機関関連 | 99 |
| 高齢者施設関連 | 107 |

| 年代 | 重症例 総数 | 感染経路内訳 | | | | 感染者 総数 | 重症化率 |
|------|-----------|---------------|----------------|------------------|----------------|-----------|--------|
| | | 施設・ 医療機関関連 | その他 クラスター関連 | 濃厚接触者 (家庭内感染) | 濃厚接触者 (その他) | | |
| 未就学児 | 1 | | | 1 | | 334 | 0.30% |
| 20代 | 1 | 1 | | | | 3908 | 0.03% |
| 30代 | 9 | | | 1 | 8 | 2,684 | 0.34% |
| 40代 | 24 | | | 1 | 1 | 2,837 | 0.85% |
| 50代 | 77 | 3 | 1 | 3 | 7 | 2,928 | 2.63% |
| 60代 | 139 | 6 | | 12 | 8 | 2,029 | 6.85% |
| 70代 | 256 | 29 | 4 | 23 | 17 | 2,106 | 12.16% |
| 80代 | 127 | 24 | 1 | 9 | 11 | 1,535 | 8.27% |
| 90代 | 12 | 8 | | | 1 | 475 | 2.53% |
| 計 | 646 | 71 | 6 | 50 | 45 | 18,836 | 3.43% |

| 年代 | 死亡例 総数 | 感染経路内訳 | | | | | 感染者 総数 | 死亡率 |
|------|-----------|---------------|----------------|------------------|----------------|--------|-----------|--------|
| | | 施設・ 医療機関関連 | その他 クラスター関連 | 濃厚接触者 (家庭内感染) | 濃厚接触者 (その他) | 感染経路不明 | | |
| 40代 | 1 | | | | | 1 | 2,837 | 0.04% |
| 50代 | 8 | 3 | | | 1 | 4 | 2,928 | 0.27% |
| 60代 | 28 | 6 | 2 | | 2 | 18 | 2,029 | 1.38% |
| 70代 | 101 | 47 | 1 | 6 | 5 | 42 | 2,106 | 4.80% |
| 80代 | 172 | 92 | | 4 | 8 | 68 | 1,535 | 11.21% |
| 90代 | 75 | 54 | | 2 | 4 | 15 | 475 | 15.79% |
| 100代 | 5 | 4 | | | 1 | | 19 | 26.32% |
| 計 | 390 | 206 | 3 | 12 | 21 | 148 | 11,929 | 3.27% |

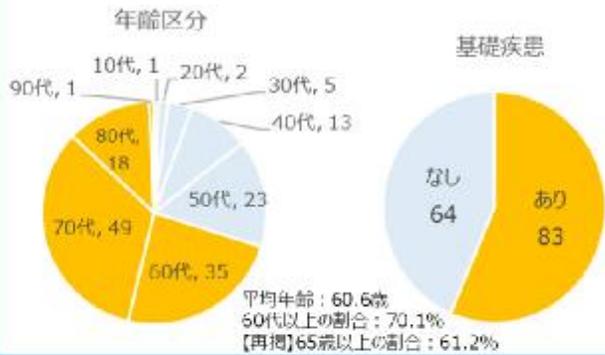
重症者のまとめ（令和3年1月5日時点）

※令和2年1月29日から6月13日を「第一波」、6月14日から10月9日を「第二波」、10月10日以降を「第三波」と総称して分析

第一波（6/13まで）

| | |
|---------------|--------------|
| 新規陽性者数 | 1,786 |
| (再掲)40代以上(割合) | 1,054(59.0%) |
| (再掲)60代以上(割合) | 489(27.4%) |
| 重症者数 | 147 |
| 死亡 | 47 |
| 退院・解除 | 100 |
| 入院中（軽症） | 0 |
| 入院中（重症） | 0 |

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：13.2%(139/1,054)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：21.1%(103/489)
 全陽性者数に占める重症者の割合：8.2%(147/1,786)



第二波（6/14～10/9）

| | |
|---------------|--------------|
| 新規陽性者数 | 9,271 |
| (再掲)40代以上(割合) | 4,012(43.3%) |
| (再掲)60代以上(割合) | 1,805(19.5%) |
| 重症者数（※） | 232 |
| 死亡 | 39 |
| 退院・解除 | 193 |
| 入院中（軽症） | 0 |
| 入院中（重症） | 0 |

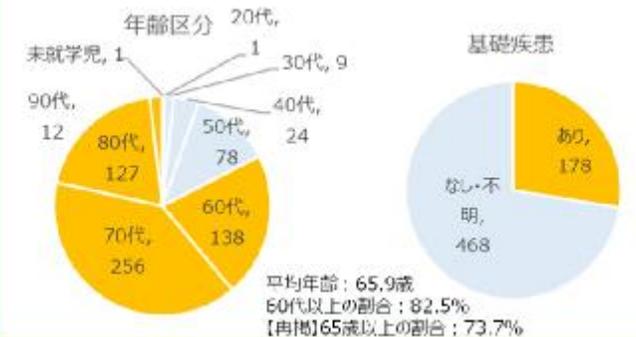
※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が7例あり
 40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.7%(229/4,012)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：9.8%(177/1,805)
 全陽性者数に占める重症者の割合：2.5%(232/9,271)



第三波（10/10以降）

| | |
|---------------|---------------|
| 新規陽性者数 | 20,395 |
| (再掲)40代以上(割合) | 12,210(59.9%) |
| (再掲)60代以上(割合) | 6,300(30.9%) |
| 重症者数（※） | 646 |
| 死亡 | 93 |
| 退院・解除 | 261 |
| 入院中（軽症） | 131 |
| 入院中（重症） | 161 |

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が3例あり
 40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.2%(635/12,210)
 60代以上の陽性者に占める重症者の割合：8.5%(533/6,300)
 全陽性者数に占める重症者の割合：3.2%(646/20,395)



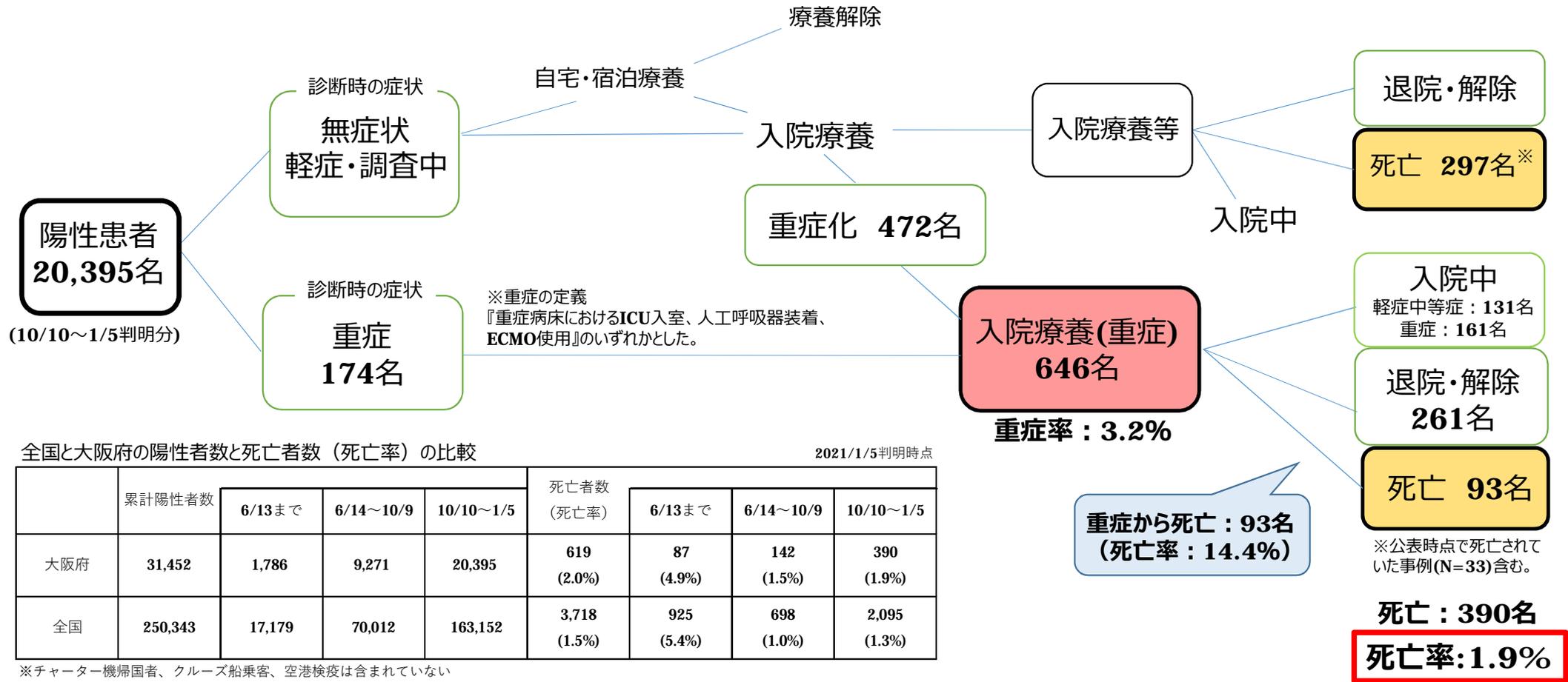
重症の定義：「重症病床におけるICU入室、挿管、人工呼吸器装着、ECMO使用」のいずれかだった。

基礎疾患：相談・受診の目安で示されている重症化リスクの高い患者（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）、透析患者、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている患者）

第三波は第二波に比べ、40代以上、60代以上いずれも重症化率は減少しているが、全陽性者に占める重症化率は第二波より高い。

【10/10以降】重症及び死亡事例のまとめ（令和3年1月5日時点）

重症及び死亡例の経過



第三波の死亡率は第二波を上回り、全国よりも高い。

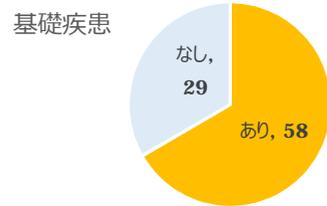
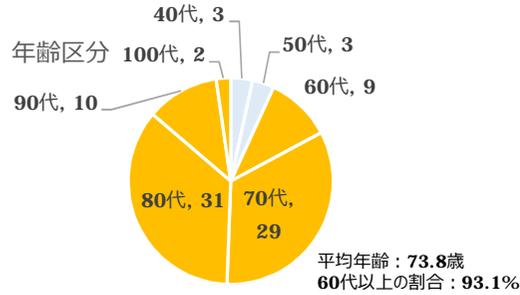
死亡者のまとめ（令和3年1月5日時点）

※令和2年1月29日から6月13日を「第一波」、6月14日から10月9日を「第二波」、10月10日以降を「第三波」と総称して分析

第一波（6/13まで）

| | |
|---------------|--------------|
| 新規陽性者数 | 1,786 |
| (再掲)40代以上(割合) | 1,054(59.0%) |
| (再掲)60代以上(割合) | 489(27.4%) |
| 死亡者数 | 87 |

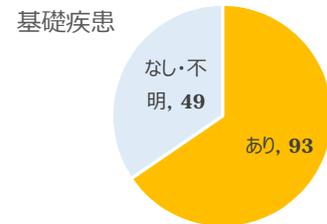
40代以上の陽性者に占める死亡者の割合：8.3%(87/1,054)
 60代以上の陽性者に占める死亡者の割合：16.6%(81/489)
 全陽性者数に占める死亡者の割合：4.9%(87/1,786)



第二波（6/14～10/9）

| | |
|---------------|--------------|
| 新規陽性者数 | 9,271 |
| (再掲)40代以上(割合) | 4,012(43.3%) |
| (再掲)60代以上(割合) | 1,805(19.5%) |
| 死亡者数 | 142 |

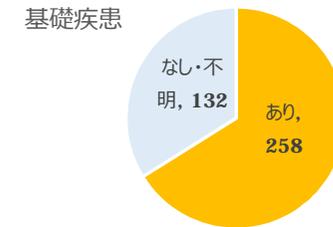
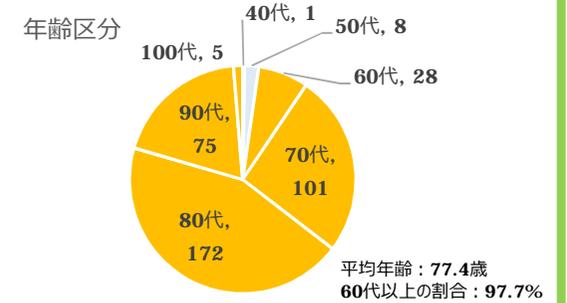
40代以上の陽性者に占める死亡者の割合：3.5%(142/4,012)
 60代以上の陽性者に占める死亡者の割合：7.6%(138/1,805)
 全陽性者数に占める死亡者の割合：1.5%(142/9,271)



第三波（10/10以降）

| | |
|---------------|---------------|
| 新規陽性者数 | 20,395 |
| (再掲)40代以上(割合) | 12,210(59.9%) |
| (再掲)60代以上(割合) | 6,300(30.9%) |
| 死亡者数 | 390 |

40代以上の陽性者に占める死亡者の割合：3.2%(390/12,210)
 60代以上の陽性者に占める死亡者の割合：6.0%(381/6,300)
 全陽性者数に占める死亡者の割合：1.9%(390/20,395)



基礎疾患：相談・受診の目安で示されている重症化リスクの高い患者（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）、透析患者、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている患者）

第三波の死亡率は第二波を上回っている。

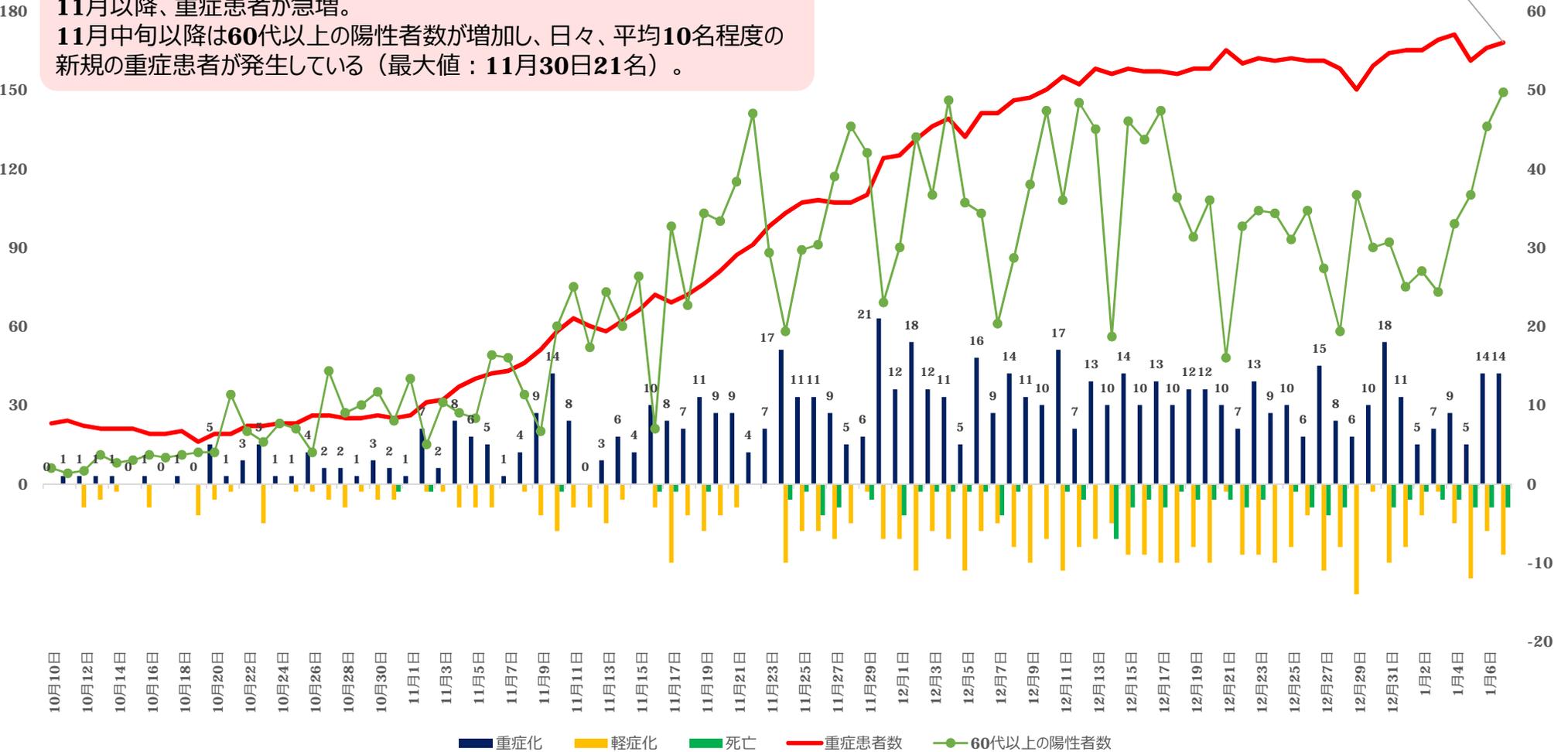
新規陽性者数の推移と患者発生シミュレーション 重症患者数の推移

60代以上の新規陽性者数と重症患者数の推移（報道提供日ベース）

60代以上の新規陽性者数と重症患者数

11月以降、重症患者が急増。
11月中旬以降は60代以上の陽性者数が増加し、日々、平均10名程度の新規の重症患者が発生している（最大値：11月30日21名）。

重症患者数, 1月7日, 168

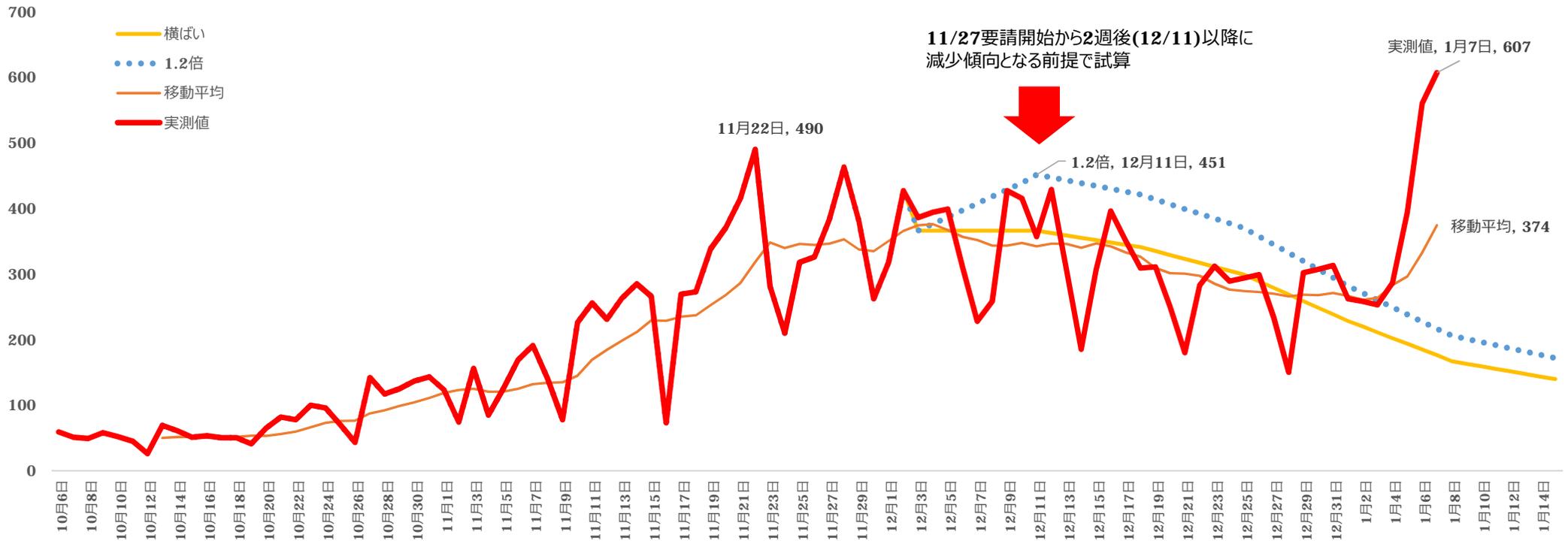


重症化・軽症化・死亡の人数

新規陽性者数の推移と患者発生シミュレーション

- 第31回本部会議資料（資料 1-2）を同じ設定のまま1月15日までシミュレーションを実施（第二波（8/7以降）と同じ減少率（前週比）で減少していくと想定）。
 - ・想定①：12/3以降、366名/日（12/2時点の新規陽性者数の直近7日間平均）で横ばいとなり、12/11（11/27の要請から2週間後）以降減少していく場合。
 - ・想定②：12/3以降、新規陽性者数が前週比1.2倍ずつ増加し、12/11をピークに減少していく場合。

患者発生シミュレーション



新規陽性者数は、年末からシミュレーション値を超え、1月5日以降は大幅に上振れしている。

療養者数のシミュレーション

12月3日以降、以下の想定で新規陽性者数が推移した場合の療養者数のシミュレーションを実施。

- 想定①: 12/3以降、366名/日（12/2時点の新規陽性者数の直近7日間平均）で横ばいとなり、12/11(11/27の要請から2週間後)以降減少する場合。
- 想定②: 12/3以降、新規陽性者数が前週比1.2倍ずつ増加し、12/11をピークに減少していく場合。

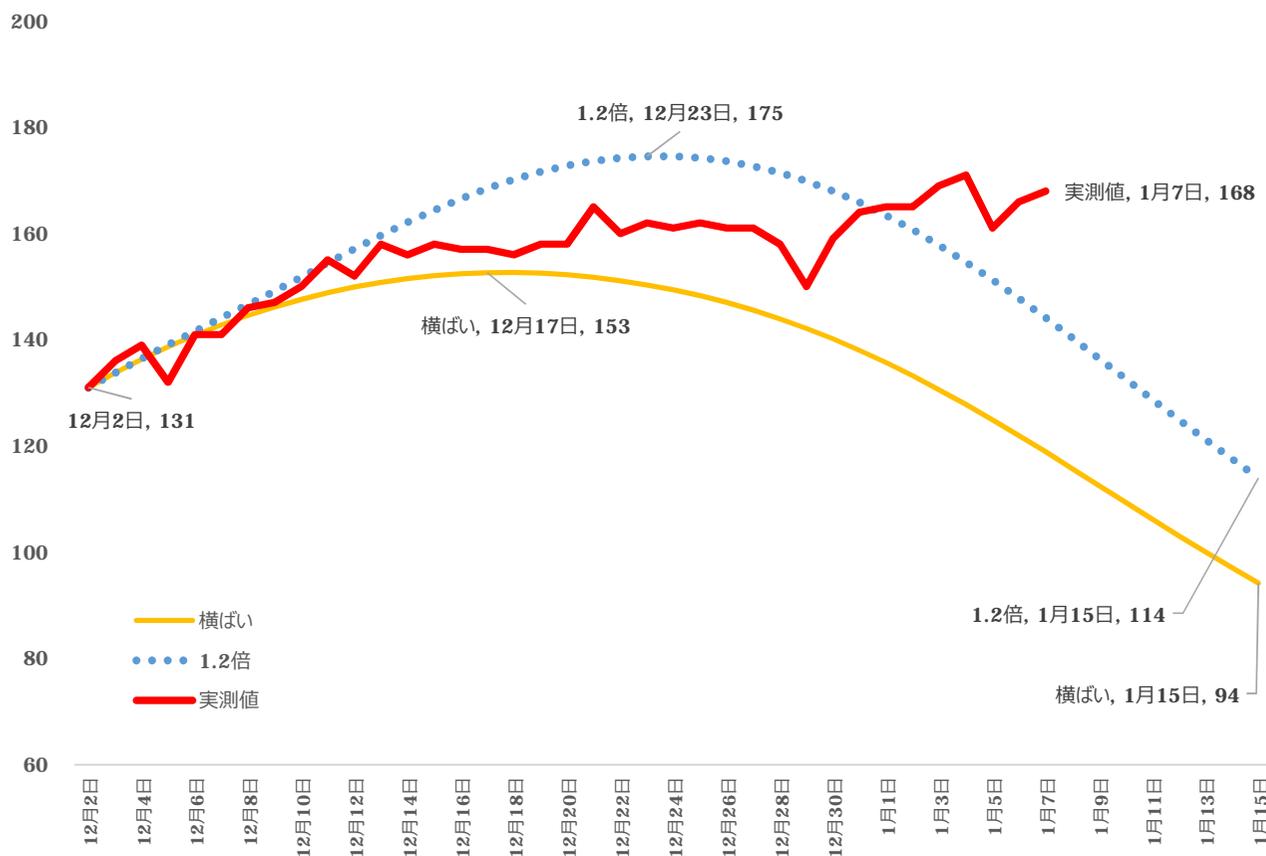
【重症率の設定の考え方】

- 新規陽性者数のうち、40代以上が55%(*1)と設定。40代以上の新規陽性者数における重症率を5.8%(*2)と設定（全体陽性者中の重症率が3%）。
- ※1: 10/10～11/23の新規陽性者数（6873名）のうち、40代以上の陽性者数（3792名）から算出。
- ※2: 第二波の実測値から算出
- 重症者のうち、31%は診断時に重症、69%は診断時は無症状・軽症だが、約3日後に重症化する（第二波実測値）。

【療養方法と期間の設定の考え方】

- 重症患者以外の陽性者のうち、22.8%は入院療養、34.7%は宿泊療養、42.5%は自宅療養となる（第二波実測値）。
- 重症患者の入院期間は約21日間で、軽症化した後退院する（第二波実測値）。
- 重症以外の入院療養者は約11日後に退院する（第二波実測値）。宿泊及び自宅療養者は約7日後に解除とする（第二波の宿泊療養者の療養期間から設定）。

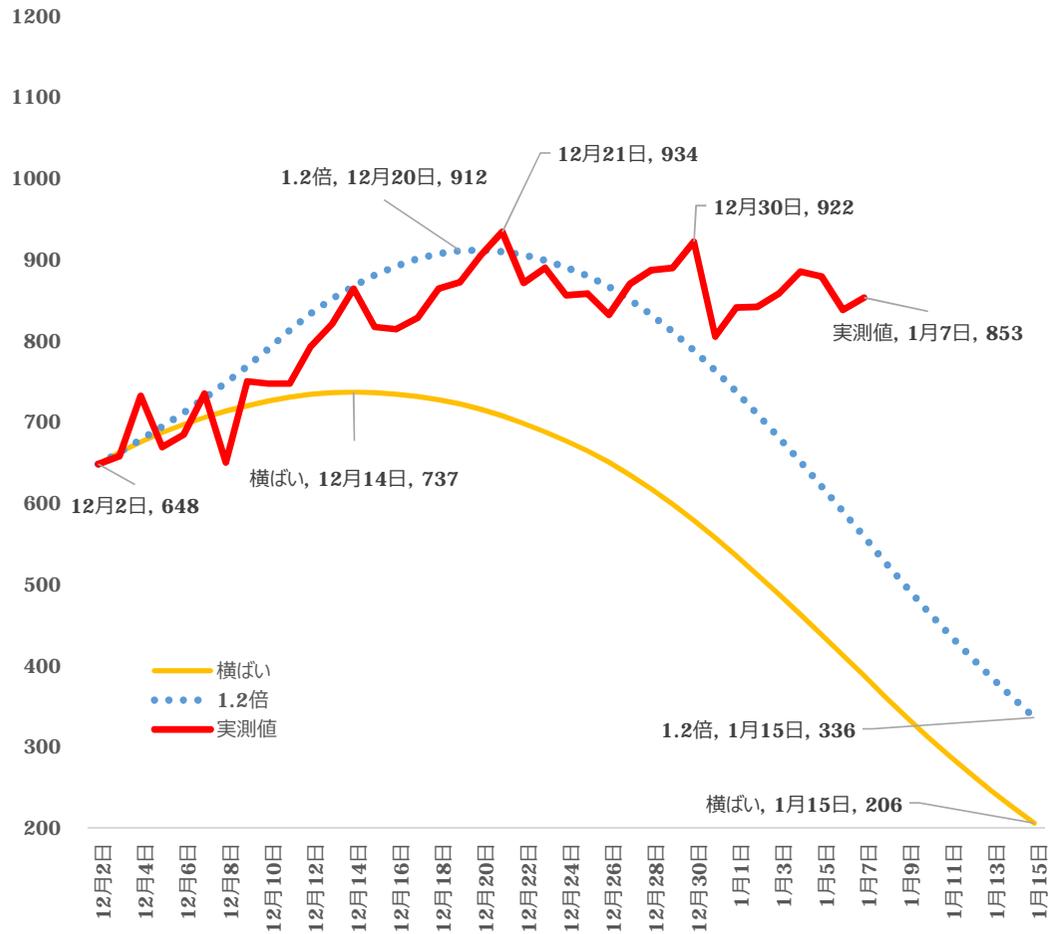
入院患者数（重症）シミュレーション



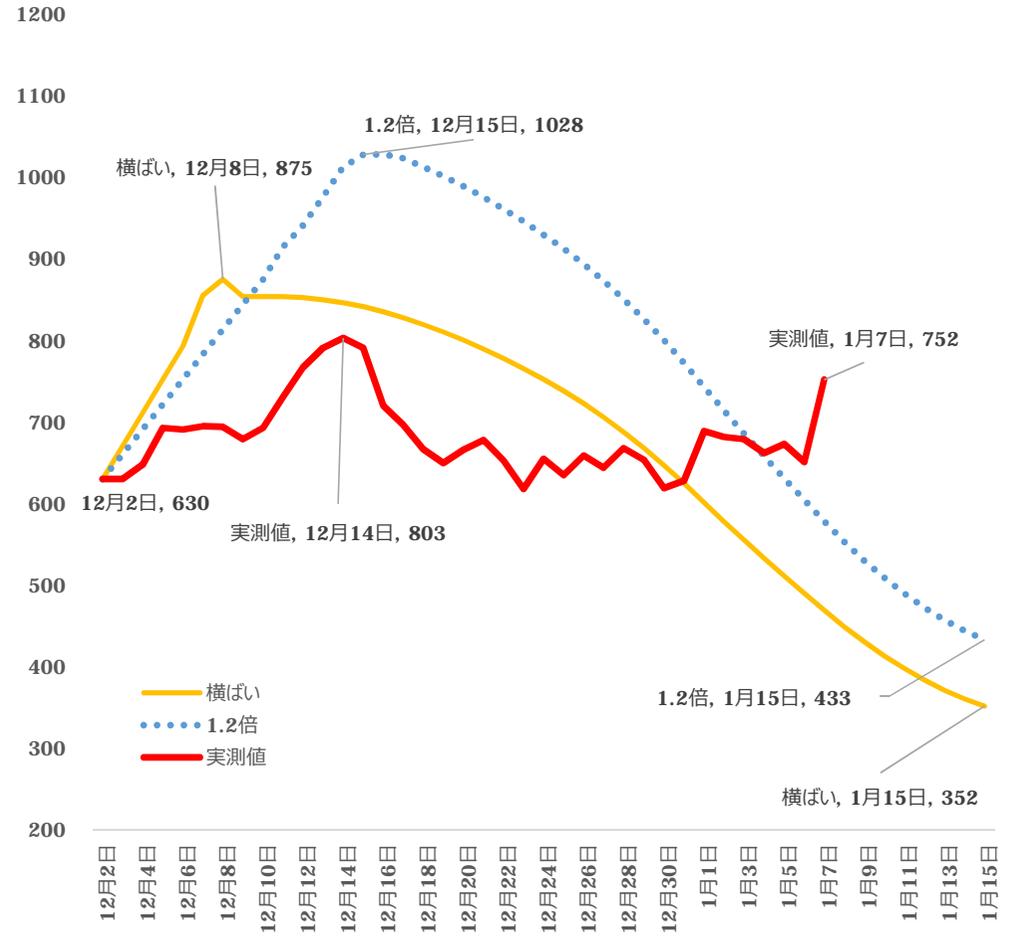
※実運用病床については、日々受入れ病院と調整し、病床を確保。
令和2年12月15日以降は「大阪コロナ重症センター」が運用開始。

療養者数のシミュレーション

入院患者数（軽症中等症）シミュレーション



宿泊療養者数のシミュレーション



※実運用病床については、日々受入れ病院と調整し、病床を確保